

食中毒・集団胃腸炎の行政検査を受けられた方へ

当所では、食中毒および集団胃腸炎の発生時に、保健所からの依頼に基づき、病原微生物および原因物質の検査を行っています。提供された検体の検査結果は各保健所を通してお返ししています。

本事業でご提供いただきました検体や情報及び分離した菌株・ウイルス株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や分離菌株・ウイルス株の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

- 研究課題名

腸管出血性大腸菌感染症患者の糞便細菌叢のメタゲノム解析による重症化要因の究明
(2101-01)

- 研究期間

令和3年3月17日～令和6年2月29日

- 検体採取期間

令和2年4月1日～令和5年12月31日

- 研究責任者

微生物課主幹研究員 中村寛海

- 研究概要

腸管出血性大腸菌（EHEC）による食中毒患者およびEHEC感染症患者糞便中の細菌叢解析（主にメタゲノム解析）により、EHEC患者が重症化する要因の同定を行います。

- 研究に用いる試料、情報の種類

試料：糞便およびEHEC菌株

情報：検体採取年月、年齢、性別、症状、潜伏時間、抗生物質投与の有無、推定原因食品

- 外部への試料、情報の提供

共同研究機関へは糞便、EHEC菌株およびそれらに付随する情報（検体採取年月、年齢、性別、症状、潜伏時間、抗生物質投与の有無、推定原因食品）は提供しますが、個人を識別する情報、対応表は提供しません。対応表は、当所の匿名化処理担当者が保管・管理します。

- 共同研究機関

国立感染症研究所 細菌第一部 伊豫田 淳・李 謙一

ご提供いただきました検体や情報が検査以外の研究に利用される事を好まれない方は、遠慮なく下記の研究企画課までご連絡ください。研究対象から除外します。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

また上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の研究企画課にご相談ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所

研究企画課

電話番号：06-6972-1321

ファクス番号：06-6972-2393